

平成 11 年 2 月 6 日

新池袋保健所・A I D S 知ろう館 開館記念イベント

『感染者からのメッセージとロック&ジャズコンサート』開催 ～大切な人と生きるために～

本日 2 月 6 日 (土)、豊島区民センター (東池袋 1-20-10) 6 階 文化ホールで、エイズイベント『感染者からのメッセージとロック&ジャズコンサート』が開催された。主催：豊島区。

昨年放映された TV ドラマ「神様、もうすこしだけ」は社会、とりわけ若者の間に大きな反響を呼び、豊島区の池袋、長崎両保健所への HIV 抗体検査についての問い合わせ、申し込み件数は飛躍的に増加した。本日の 100 人を越える観客も 10 代から 20 代の若者が多く、若い世代への関心の広がりが見えた。

このイベントは、エイズに関する正しい知識・理解の普及を目的に、毎年世界エイズデー (12 月 1 日) に開催してきたが、今年度は昨年 12 月 28 日新しくオープンした池袋保健所及び A I D S 知ろう館の開館記念行事として本日開催の運びとなった。また今回は、「大切な人と生きるために」をテーマに、メッセージと音楽を通してより多くの人々、若者達にエイズの理解を訴えようと、エイズ感染者の支援活動等を展開している NGO 団体と協力しての開催となった。

午後 1 時から始まったイベントの最初に登場した斉藤祐治さんは、自身 3 年前にエイズ感染の告知を受け、現在は感染者による団体「ポジティブネットワーク」の代表として、エイズに対する正しい理解を広げる活動を行っている。自らの体験を語ることで、多くの人が生きることの大切さを考えるきっかけになればと、壇上にあがった。

告知された時の衝撃、動揺、またそれを父母、恋人、友人たちに告白した時の葛藤…ひとりの人間に突然ふりかかった事実はあまりに重たいものだが、斉藤さんは静かな口調で淡々と自らの体験を語り、また体験を通じて感じたことを率直に口にした。恋人を含め、周りの人々がエイズを受け入れ、共に生きようと励ましてくれたことが斉藤さんを変えたという。感染以前は人前で話すことなどできない性格だったが、感染によって生きることがどんなにむずかしいことか、人と支え合うことがどんなに素晴らしいことかということを知り、死ぬことではなく、むずかしい生きることの方を選びたい、そして、生きることの大切さをより多くの人に考えて欲しいと訴えた。そして今は、「大切な人と生きるために」、自分自身を好きになりたいと思うと語り、さらに、エイズ感染は人を選ばない問題であり、当事者が語るだけでは何も変わらない…みんなが話し合い、理解し合うことが差別や偏見を無くしていくことにつながると訴えた。病気になって初めて生きることの大切さに気づくのは悲しいこと…という言葉が聞くものの耳に重く響いた。

この後、QUEEN のコピーバンド うまか Q によるロック演奏、都立駒込病院感染症科医長・根岸昌功氏による講演「エイズの最新治療について」、エイズに関する NGO 活動を展開している J A W S (J a p a n e s e A I D S W o r k s h o p S e r i e s) からの特別編成ジャズバンドによるジャズ演奏が行われた。また、第 2 会場である「A I D S 知ろう館」では、スクリーンによるビデオ鑑賞会 (午前 9 時～午後 6 時)、NGO 紹介コーナーも開催された。

※新池袋保健所内「A I D S 知ろう館」は、エイズに対する正しい理解・行動の啓発を目的に、平成 6 年 10 月全国に先駆け旧池袋保健所に開設された施設で、新池袋保健所開設にあわせ移転、より充実した情報センターとして、エイズ関連資料の収集・展示や啓発事業を行っている。

詳細：池袋保健所 健康推進課

平成 11 年 2 月 4 日

《 予告 》

新池袋保健所・A I D S 知ろう館 開館記念イベント 『感染者からのメッセージとロック&ジャズコンサート』 ～大切な人と生きるために～

昨年 12 月 28 日新しくオープンした新池袋保健所内の A I D S 知ろう館では、毎年世界エイズデー（12 月 1 日）に開催しているエイズイベントを、今年度は開館記念行事として、今週末の 2 月 6 日（土）に開催する。

昨年放映された T V ドラマ「神様、もうすこしだけ」の反響は大きく、特に若者を中心とするエイズへの関心が一挙に高まり、豊島区の池袋、長崎両保健所に寄せられた H I V 抗体検査についての問い合わせ、申し込み件数も飛躍的に増加した。このことは、マスメディアの影響力の大きさとともに、人々のエイズへの関心の広がりをも示すものであり、正しい知識の普及啓発等、エイズ対策推進の必要性があらためて浮きぼりになった。

A I D S 知ろう館は、エイズに対する正しい理解・行動の啓発を目的に、平成 6 年 10 月全国に先駆け旧池袋保健所に開設された施設で、新池袋保健所開設にあわせ移転、より充実した情報センターとして、エイズ関連資料の収集・展示や啓発事業を行っている。

今回のエイズイベントは、感染者の支援、感染予防知識の普及、エイズについての偏見と差別の払拭、また関連する N G O 活動の紹介・支援を目的とし、「大切な人と生きるために」をメッセージテーマに、N G O グループの協力により開催する。

【内容】

- ・日時 平成 11 年 2 月 6 日 午後 1 時～午後 4 時 10 分
- ・会場 としま区民センター6 階・文化ホール
- ・内容 講演 「感染者からのメッセージ」：斉藤祐治（ポジティブネットワーク代表）
ロック演奏 うまかQ
講演 「エイズの最新治療について」：根岸昌功（都立駒込病院感染症科医長）
ジャズ演奏 J A W S ジャズバンド
- ・主催 豊島区

なお、当日は「A I D S 知ろう館」を第 2 会場として、スクリーンによるビデオ鑑賞会（午前 9 時～午後 6 時）、N G O 紹介コーナーを同時に開催する。

詳細：池袋保健所 健康推進課